



平成28年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年4月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 中北製作所  
 コード番号 6496 URL <http://www.nakakita-s.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中北 健一  
 (氏名) 林 昌宏

TEL 072-871-1331

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第3四半期の業績(平成27年6月1日～平成28年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第3四半期	13,806	13.0	787	41.7	901	30.1	599	38.7
27年5月期第3四半期	12,215	△10.4	555	△41.8	692	△36.6	432	△34.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第3四半期	31.84	—
27年5月期第3四半期	22.87	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年5月期第3四半期	25,647	19,430	75.8	1,033.44
27年5月期	25,346	19,516	77.0	1,032.54

(参考)自己資本 28年5月期第3四半期 19,430百万円 27年5月期 19,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年5月期	—	10.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	13.3	1,150	47.4	1,340	39.1	900	51.2	47.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年5月期3Q	19,164,000 株	27年5月期	19,164,000 株
28年5月期3Q	362,507 株	27年5月期	262,507 株
28年5月期3Q	18,831,493 株	27年5月期3Q	18,902,666 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている実績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7
4. 補足情報 .....	8
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における世界経済は、米国では堅調に推移し、欧州においても主要国を中心に緩やかな回復がみられました。一方、一部新興諸国で経済成長が鈍化し、全体的には先行き不透明な状況にありました。

わが国経済は、個人消費・設備投資の回復に力強さを欠くものの、雇用情勢に改善がみられ、企業収益も改善傾向にあり、景気は弱さもみられるものの緩やかな回復基調が続きました。

このような経営環境にあつて当社は、主要な販売先であります造船業界に加え、発電プラントの受注についても積極的な営業活動を展開し、修理やメンテナンス関連の部品注文の獲得にも注力しました。また、社内においても、継続的な製造力強化、変化への機敏な対応ができる体制づくりのため、生産性向上に関する改革・改善への取り組みを行っております。

当第3四半期累計期間における受注高は、16,420百万円（対前年同期比33.5%増）となり、4,121百万円前年同期を上回りました。品種別にみますと、自動調節弁6,829百万円、バタフライ弁5,230百万円、遠隔操作装置4,360百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁は846百万円、バタフライ弁は2,220百万円、遠隔操作装置は1,054百万円増加となりました。船用関連が順調に推移し、全品種において受注高が大きく増加しました。

売上高では、13,806百万円（対前年同期比13.0%増）となり、1,590百万円前年同期を上回りました。品種別では、自動調節弁6,531百万円、バタフライ弁3,677百万円、遠隔操作装置3,597百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁52百万円減、バタフライ弁886百万円増、遠隔操作装置757百万円増となりました。輸出関連の売上高は、2,888百万円（対前年同期比37.9%増）となり、前年同期を大きく上回りました。当第3四半期会計期間末の受注残高は期首に比べて2,614百万円増の14,463百万円となり、バタフライ弁・遠隔操作装置の受注残高が大きく増加しました。

利益面では、船用関連の売上増加に伴い、経常利益は901百万円（対前年同期比30.1%増）、四半期純利益は599百万円（対前年同期比38.7%増）といずれも増益となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前期末と比べ300百万円増加の25,647百万円となりました。これは主として、棚卸資産が534百万円、投資有価証券が726百万円増加したものの、現金及び預金が246百万円、売上債権が321百万円、有価証券が435百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部は、前期末と比べ387百万円増加の6,217百万円となりました。これは主として、仕入債務が460百万円、未払法人税等が193百万円増加したものの、賞与引当金が105百万円、固定負債のその他が97百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は、前期末と比べ86百万円減少の19,430百万円となりました。これは主として、四半期純利益が599百万円、配当金の支払377百万円により、利益剰余金が16,740百万円となったこと、また、その他有価証券評価差額金が244百万円（前期末と比べ248百万円の減少）となったこと等によるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月期の業績予想は、平成27年12月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のものに変更なく、売上高190億円、営業利益1,150百万円、経常利益1,340百万円、当期純利益900百万円の見通しとしました。短期的な受注は取り込んでいるものの、中長期の見通し難で価格競争も厳しい状況が続いており、一段の営業努力と生産性向上活動により計画の達成を目指す所存であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,683,826	5,436,850
受取手形及び売掛金	6,331,331	6,155,202
電子記録債権	1,141,171	995,494
有価証券	1,800,196	1,365,094
商品及び製品	928,685	1,108,578
仕掛品	1,326,856	1,540,320
原材料及び貯蔵品	1,499,119	1,640,019
その他	674,487	752,299
貸倒引当金	△37,600	△35,760
流動資産合計	19,348,074	18,958,099
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,551,106	1,551,106
その他（純額）	1,677,963	1,632,803
有形固定資産合計	3,229,069	3,183,909
無形固定資産		
	20,904	17,491
投資その他の資産		
投資有価証券	2,601,201	3,327,516
その他	148,855	161,780
貸倒引当金	△1,467	△1,467
投資その他の資産合計	2,748,589	3,487,829
固定資産合計	5,998,563	6,689,229
資産合計	25,346,638	25,647,329
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,919,567	1,525,484
電子記録債務	—	1,854,561
賞与引当金	217,000	111,500
製品保証引当金	100,000	107,000
未払法人税等	—	193,352
その他	361,573	317,906
流動負債合計	3,598,141	4,109,805
固定負債		
長期借入金	1,850,000	1,850,000
退職給付引当金	173,746	145,871
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	36,635	37,101
その他	126,316	29,085
固定負債合計	2,231,858	2,107,218
負債合計	5,829,999	6,217,023

( 単位 : 千円 )

	前事業年度 (平成27年 5 月31日)	当第 3 四半期会計期間 (平成28年 2 月29日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	16,518,428	16,740,974
自己株式	△123,595	△184,295
株主資本合計	19,024,420	19,186,266
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	492,217	244,038
評価・換算差額等合計	492,217	244,038
純資産合計	19,516,638	19,430,305
負債純資産合計	25,346,638	25,647,329

（2）四半期損益計算書  
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自平成26年6月1日 至平成27年2月28日）	当第3四半期累計期間 （自平成27年6月1日 至平成28年2月29日）
売上高	12,215,295	13,806,129
売上原価	10,424,246	11,683,173
売上総利益	1,791,049	2,122,955
販売費及び一般管理費	1,235,535	1,335,531
営業利益	555,513	787,424
営業外収益		
受取利息	30,459	33,077
受取配当金	31,113	33,413
不動産賃貸料	65,017	66,519
為替差益	9,909	—
雑収入	12,900	8,988
営業外収益合計	149,400	141,999
営業外費用		
支払利息	11,727	9,619
為替差損	—	14,429
雑損失	407	4,141
営業外費用合計	12,134	28,189
経常利益	692,779	901,234
特別利益		
投資有価証券売却益	—	30,072
特別利益合計	—	30,072
税引前四半期純利益	692,779	931,306
法人税等	260,554	331,731
四半期純利益	432,225	599,575



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	27年5月期第3四半期 (26/6~27/2)		28年5月期第3四半期 (27/6~28/2)		27年5月期 (26/6~27/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	6,619,408	53.9	6,521,309	47.3	9,061,638	54.4
バタフライ弁	2,806,025	22.9	3,671,557	26.6	3,746,290	22.5
遠隔操作装置	2,855,090	23.2	3,591,376	26.1	3,840,353	23.1
合 計	12,280,523	100.0	13,784,242	100.0	16,648,281	100.0

2. 受注状況

受注高

(単位:千円)

期 別	27年5月期第3四半期 (26/6~27/2)		28年5月期第3四半期 (27/6~28/2)		27年5月期 (26/6~27/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	5,983,093	48.6	6,829,808	41.6	8,729,435	46.6
バタフライ弁	3,009,989	24.5	5,230,303	31.8	4,993,124	26.7
遠隔操作装置	3,306,185	26.9	4,360,298	26.6	5,004,854	26.7
合 計	12,299,267	100.0	16,420,409	100.0	18,727,413	100.0

受注残高

(単位:千円)

期 別	27年5月期第3四半期 (27/2)		28年5月期第3四半期 (28/2)		27年5月期 (27/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	3,925,288	39.4	4,427,046	30.6	4,128,902	34.9
バタフライ弁	2,793,095	28.0	5,346,964	37.0	3,794,048	32.0
遠隔操作装置	3,255,630	32.6	4,689,400	32.4	3,926,180	33.1
合 計	9,974,013	100.0	14,463,410	100.0	11,849,130	100.0

3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	27年5月期第3四半期 (26/6~27/2)		28年5月期第3四半期 (27/6~28/2)		27年5月期 (26/6~27/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	6,584,249	53.9	6,531,664	47.3	9,126,977	54.4
バタフライ弁	2,791,121	22.9	3,677,387	26.6	3,773,303	22.5
遠隔操作装置	2,839,925	23.2	3,597,078	26.1	3,868,044	23.1
合 計	12,215,295	100.0	13,806,129	100.0	16,768,324	100.0
うち輸出高	2,093,651	17.1	2,888,164	20.9	2,918,825	17.4